

編集発行

岩手県農業研究センター

所長 田中 義一

〒024 北上市成田20-1
TEL 0197 (68) 4402~4403

研究機関の統合化と廃棄物処理

農業研究センター 農産部長 荻原 武雄



今日、環境問題は全地球的な課題となっており、研究開発も全ての部門において環境問題を意識した取り組みが求められている。すでに一部の企業では排出物ゼロを宣言し、生産活動を行おうとしているところもある。

これまで各研究機関は、それぞれ独自に廃棄物処理を行い、又生産や研究に必要な有機物資材の確保に当たっていた。研究機関の統合化は研究開発の場でそのメリットを生かすことは当然だが、研究活動における廃棄物の処理にもその機能を生かす必要があり、農業生産活動の環境問題解決実証事例としての役割も持っている。

そのような意味で今回、統合化された当研究センターの組織を生かし、圃場管理の一環として狭い範囲ではあるが各部門や近隣の農業生産者も含めた連携・循環を試みている。

具体的には、水田から回収した稲わらや粉砕した穀物、果樹・桑の廃枝を砕いたチップ、畑作部門の残査の発酵堆肥等を作る。これらを畜産部門の飼料や堆肥等の水分調整資材として使い、そこで生産された肥料は耕種部門で使用し総合的なリサイクル環境を実現している。何しろ耕種部門では7~800t以上の堆肥を必要としており、永続的に高い生産力と高精度の試験圃場を設定するため、その確保が不可欠なのである。

=== 農産部各研究室紹介 ===

水田作研究室

リモートセンシング等の先端技術を利用した、水稻生育診断・予測システムの開発や、大区画ほ場に対応した栽培技術の開発、気象変動下における良質・良食味米安定栽培技術等の開発を行っています。

水稻育種研究室

気象変動に耐えうる良質で食味が良く、寒さや病気に強く、収量が安定する岩手県独自の品種の開発を行っています。これまでに早生で食味の良い「かけはし」を開発し、現在は酒造好適米や直播に適する品種の開発も手がけています。

応用生物学研究室

生物学研究所の基礎的バイオテクノロジー研究の成果等をもとに、作物育種・栽培などの応用化技術の開発を行っています。現在は特に、エゾリンドウの大量増殖法の確立に力を入れています。

生産工学研究室

大区画ほ場における低コスト安定生産技術や、省力的革新技術などの開発を行っています。特に、高性能機械化や自動化・システム化革新技術、大区画ほ場整備技術の改良、野菜の機械化体系の開発に力を入れています。

銘柄米開発研究室 〒023-11 江刺市愛宕字八日市69-4
電話0197-35-1411

北上川中・下流域に適應する良質で食味の良い岩手県独自の品種開発や、これらの品種の良質・安定栽培法の確立のための試験を行っています。これまでに中生で食味の良い「ゆめさんざ」を開発し、現在は酒造好適米や直播等に適應する品種の開発も手がけています。



エゾリンドウのカルス液体培養（組織培養）



耐冷性試験圃場



汎用コンバインによる刈取

現地ふれあい農業研究センター開催中

11月7日、研究職員が直接現地に出向いて、試験研究成果を広く農業者や関係団体などに紹介するとともに、現地からの提言を試験研究の推進に反映させることを目的とした「現地ふれあい農業研究センター」の第1回目が遠野市で開催された。農業関係者およそ100名が集まり、水稻、畜産の講演会のあと、各分科会で活発な討議が行われた。この遠野市を皮切りに、来月中旬までに県内5個所で、このふれあいセンターを実施することとしている。



開会式であいさつをする田中所長



肉牛分科会会場

現地ふれあい農業研究センターの開催予定は次のとおり。

- | | | |
|-----------|-------|---------------|
| 11月13日(木) | 軽米町 | 県北農業研究所 |
| 11月20日(木) | 胆沢町 | 胆沢町文化創造センター |
| 12月3日(水) | 陸前高田市 | 陸前高田市ふれあいセンター |
| 12月17日(水) | 玉山村 | 姫神ホール |

現地ふれあい農業研究センターは、各種成果展示や試験研究の最新情報に関する講演、地域の要望に沿った分科会などが行われます。詳しい問い合わせは次の所へ。
農業研究センター企画経営情報部 企画情報室
電話 0197(68)4402



長年の気象観測協力に対し感謝状授与される
旧・農業試験場県北分場、県南分場、旧・園芸試験場南部分場、高冷地開発センターの、長年に渡る地域気象観測業務への協力に対し、仙台管区気象台から感謝状が授与された。

11月行事予定

農業研究センター

- 10 リモートセンシング研究会(～11日) 盛岡市
- 11 リンゴ産地づくりコンクール 滝沢～石鳥谷
- 東北・北海道地区植物防疫協議会(～12日) 花巻温泉
- 研究情報交換会(青森県畑作園芸試験場)(～12日) 県北農業研究所
- 12 農林航空防除事業事故対策基金審査委員会 農業保健会館
- 13 現地ふれあい農業研究センター 県北農業研究所
- 経営分析推進検討会 県公会堂
- 地域重要新技術開発促進事業推進会議 盛岡市
- 14 かけはし交流会事業関係視察(～18日) 沖縄県
- 18 東北地域特産物情報交流会議(～19日) 仙台市
- 野菜課題別研究会(～19日) 愛知県
- 県植防農業展示圃成績検討会 盛岡市
- 19 試験研究フォーラム サンセール盛岡
- 20 現地ふれあい農業研究センター 胆沢町文化創造センター
- 野菜課題別研究会(～21日) 三重県
- 21 所内セミナー 研究センター

- 25 企画運営会議 研究センター
- 果樹病害虫防除に関するシンポジウム 東京都
- 26 落葉果樹農業試験検討会(～27日) 東京都
- りんごコンテスト第2部審査 研究センター
- 28 全国環境保全型農業シンポジウム 東京都
- 農産物流通技術研究会 東京都
- 11月下旬 本部消防訓練 研究センター
- 12/3 現地ふれあい農業研究センター 陸前高田市

病害虫防除所

- 11 北海道・東北植物防疫協議会 ～12日 花巻温泉
- 17 防除職員中央研修 ～21日 農水省等
- 東京都有機農産物東京フォーラム 東京都
- 18 北三県交流研修会 ～19日 青森県
- 25 果樹病害虫シンポジウム 東京都
- 28 県予察事業実績検討会
- 全国環境保全型農業シンポジウム 東京都

IBCラジオ農業最前線放送予定

月～金 午後0時55分～

- 11/12 都市農村交流について
- ～13 企画経営情報部 星野圭樹
- 11/17 農業のはなし
- ～20 生産環境部 築地邦晃
- 11/24 酪農汚水の簡易浄化施設
- ～27 畜産研究所 小梨 茂
- 12/1 りんどうの組織培養について
- ～4 農産部 星 伸枝
- 12/11 大区画水田と営農について 企画経営情報部 田中裕一

「おはよう今日も元気で」内容

午前6時50分～

- 11/14 米の食味とは 農産部 中西商量
- 11/21 ナバナ「はるの輝」の栽培について 園芸畑作部 高橋正広
- 11/28 りんご害虫の越冬密度低減対策 生産環境部 藤沢 巧
- 12/5 遺伝子組み換え作物について 農産部 多田 徹
- 12/12 トルコギキョウの栽培について 園芸畑作部 輪達公重

主な来所者

秋田県湯沢市、山形県農業試験場、農林水産省構造改善課、福島県農業経営指導課、自治省行政局、北海道石見沢農業改良センター、北海道空知中央地区農業改良センター、JA新福島、山形市農業委員会、沖縄県糖業農産課、東北地方工業技術連絡会議、JA北福島営農センター